

## **PRESS RELEASE**

平成 26 年 3 月 7 日  
株式会社日本証券クリアリング機構

各 位

日本証券クリアリング機構(JSCC)とインドネシア中央清算機構 (KPEI) が  
相互協力に関する覚書を締結

当社は、平成 26 年 3 月 7 日インドネシアの中央清算機関である PT Kliring Penjaminan Efek Indonesia (KPEI) と相互協力に関する覚書 (Memorandum of Understanding) を締結いたしました。

同覚書は、相互の情報交換や人的交流など友好関係の促進を通じて、双方の利益に資することを目的としています。

調印に際し、JSCC の深山代表取締役社長は、「本覚書の調印は、JSCC と KPEI の友好的、協力的な関係を発展させる重要な機会となり、さらに両社間の情報交換と人的交流を通して、日本とインドネシアの両国における証券市場の発展に寄与する契機となると確信する。」と表明しました。

また、KPEI のハッサン・ファウズィ社長 (Mr. Hasan Fawzi, President Director of KPEI) は、「本覚書の調印は、両社が将来的に清算・決済業務分野で協力する機会について検討することを容易にし、相互の利益や関心を探るための重要なステップとなる。そして緊密な協力関係は、今後の両国の資本市場のさらなる発展に必ず寄与することであろう。」と表明しました。



## 日本証券クリアリング機構について

日本証券クリアリング機構（JSCC）は、2003年1月、日本初となる有価証券債務引受業（現在の金融商品債務引受業）の免許を取得し、取引所取引に係る清算業務を開始しました。

JSCCの誕生により、各取引所において個別に行われていた証券取引の清算が一元的に行われるようになり、市場の効率性・利便性が飛躍的に向上しました。2004年東京証券取引所の上場派生商品に係る清算業務を開始し、2013年7月には大阪証券取引所に上場する派生商品の取り扱いを開始しました。近年は、2011年7月のCDS取引、2012年10月の金利スワップ取引の清算業務開始を皮切りに、2013年10月には（株）日本国債清算機関との合併を通じた国際店頭取引の取扱いを開始するなど、清算対象の一層の拡大を実現しております。

当社の詳細情報については<http://www.jasdec.com>をご参照ください。

## KPEIについて

KPEI（インドネシアの中央清算機関）は、株式、債券、デリバティブの取引所取引の清算、決済履行保証サービスを提供しております。2001年の設立から数年後、e-CLEARs（電子清算・決済履行保証システム）という包括的な自動システムを導入し、電子化された証券に係る清算メカニズムを実現しました。2009年に日中の証券貸出しを伴う連続決済処理、2012年6月にはSTP（Straight Through Processing）の決済処理を導入しております。また、KPEIは清算参加者の担保と参加者基金の管理や証券貸借など、その他のサービスも提供しております。

KPEIの詳細情報については<http://www.kpei.co.id>をご参照ください。

以 上

<本件に関する御照会先>

（株）日本証券クリアリング機構 企画グループ（電話 03-3665-1234（代））